

2023年8月15日

臨床研究

「Rotational activation patternを標的とした心室頻拍に対するカテーテルアブレーションの
治療成績について」について

茨城県立中央病院循環器内科では、筑波大学循環器内科と共同して標題の臨床研究を実施して
おります。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

本研究の目的は、器質的心疾患を有する心室頻拍に対するカテーテルアブレーションに対す
るRotational activation pattern (RAP)を標的とした治療法の有効性を明らかにすること
です。

② 研究対象者

2016年4月から2023年2月までに当院および共同研究機関にて心室頻拍に対するカテー
テルアブレーションの治療を受けた患者さん

③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2026年12月31日まで

④ 研究の方法

主研究機関は筑波大学附属病院です。当院で取得された以下の治療情報は主研究機関に提供されま
す。

カルテデータを参照し、カテーテルアブレーションの術中所見や、カテーテルアブレーション後の
心室頻拍の再発の有無などを調べます。

⑤ 試料・情報の項目

診療記録、検査結果など

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

⑨に記載された機関以外へ情報や試料が提供されることはありません。

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院循環器内科 病院講師 小松雄樹

茨城県立中央病院 循環器内科 部長 吉田健太郎

⑧ 利益相反に関して

筑波大学附属病院研究責任者の小松雄樹は企業ジョンソン・エンド・ジョンソンと利益相反関
係にありますが、ジョンソン・エンド・ジョンソンは本研究においてデータ管理、データ解析、結
果の解釈、結果の公表や論文投稿を行うかの判断には関与しません。

⑨ 研究機関名および研究責任者名

共同研究機関

山形大学医学部附属病院循環器内科 橋本直明

大阪警察病院循環器内科 神田貴史

県立広島病院循環器内科 廣延直也

茨城県立中央病院循環器内科 吉田健太郎

⑩ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑪ 問い合わせ連絡先

茨城県立中央病院：〒309-1793 茨城県笠間市鯉淵 6528

所属・担当者名：循環器内科 担当 吉田健太郎

電話 0296-77-1121(平日 9～17時)